

寺崎組新聞

第九十三号

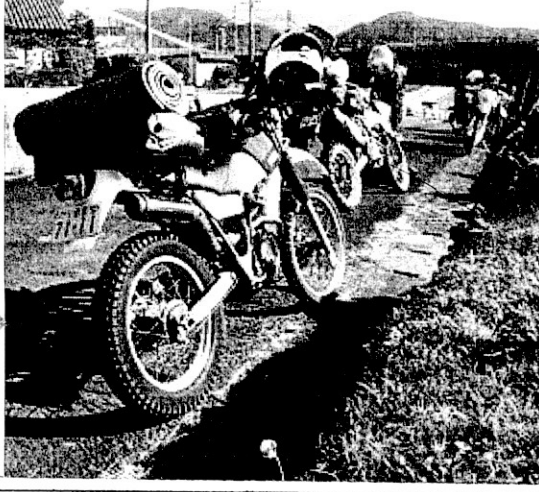
発行所 寺崎組新聞社

11月22日の爆々とした午後... 野村は何処へ?

第124回組会報告

全国津々浦々にいらっしやる寺崎組、組員の皆様。初めまして。今回、平成20年11月22日の寺崎組の恵那組会に初参加させて頂きました。晴れ組員とならせて頂きました。蹴りセロー河合と申す者でございます。その名の如く寺崎組長先生に感化され(笑)、軽量化を施したセル無しのキックセローが愛車でございます。若輩者でございますがどうかよろしくお願い致します。

私、寺崎組長先生の御本はほとんど所有しております。寺崎勉オタクでございます(笑)。組長先生の野宿スタイル、自然に向き合う姿勢などはもちろんの事、特に感銘を受けているのは軽量化の概念でした。「走る機能以外の虚飾や無駄を廃し、軽量化されたマシンは美しい」そうだ、その通りだ、寺崎先生!! レストアしていたセローにサンダー攻撃を始めたのは当然でございます(笑)。

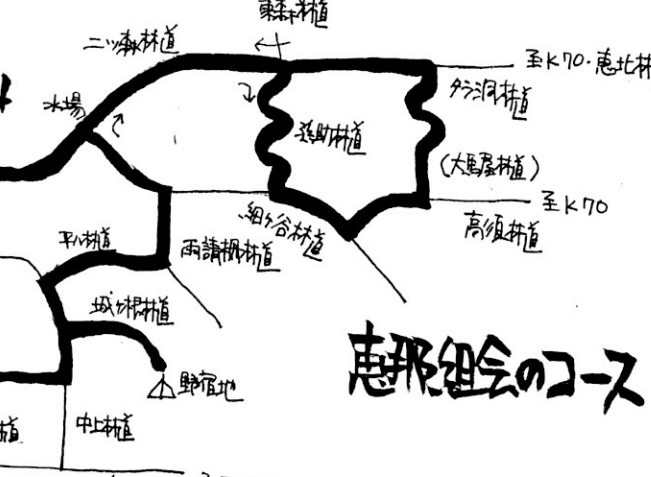
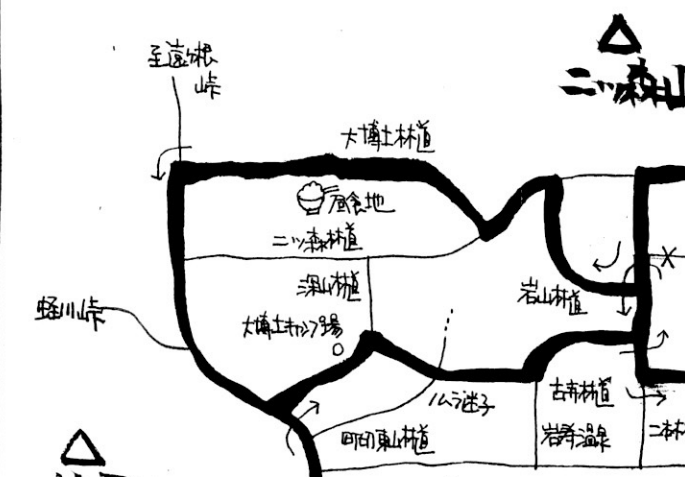


平成20年11月22日、私の地元といってもいいくらい近所の岐阜県恵那市が組会の地でございます。一生縁が無いと思いましたが、当日は普段スパー雨男の自分には珍しく快晴でした。とりあえず集合場所に到着しますと、もう最近ほとんど見なくなつた

野村は何処へ?

野宿道具を縛り付けたオフロードバイクたちが続々とやってきます。「おおいいいねえ、時代はバイクもインジエクション、オートマチックにパニアケース(笑)なのに時代に流されない野宿者たちばっかだあ。」そして、ひとときわオーラを放つXLRと男がやってきたのです!! お! お! お!!!!!、寺崎組だあ。私の憧れのさすらいの野宿ライダーが目の前にいらっしやる!!。あの本で見た、ビデオで見た、YOU TUBEで見た野宿ライダー寺崎勉が目の前にいらっしやる。岐阜県の田舎者は感激致しました。実際にお会いしても非常に気さくな組長先生は、「蹴っ飛ばしセローさんですね、こんにちは」とお声を掛けて下さいました。その時、本気で抱きついてやろうかと思つたくらい嬉しかったのでございませ(笑)。

さて集合もまったり、出発もまったりで、こりゃどこの林道まで行くのさ? 日暮れの間を逆算しても馬鹿に遠くには行けないだろう、257号を走って加子母の中腹林道ぐらいいらうか。でもツツモノばっかだし、どこまで行くんだらう? と思いがたいよ。よ組会のスタートでございます!!。走り出す事、ものの数分で蛭川町にございませ(笑)。SPARに到着。おおよ、もう買出しですか。まあ考えてみれば皆さんは遠路はるばる走って来てるしなあ、それにまったりツーリングは私には大好きでございます。組長並びに組員の方々の買出しを観察致します。私などインスタント系ばかりなのに、皆さんは料理の食材を買っていらっしやる、どんな料理するんだらうか期待は高まります。もちろん発泡酒並びに日本酒を買って忘れません!。買出しも終り、いよいよ舗装路から離れ林道へ!。走る林道はいわゆる二ツ森林



道でした。晩秋の夕暮れは早いのであります。寺崎組長先生やみなさんと林道走行を楽しみ、今夜の野宿地に到着。早速テントを張り、セッティングが終わらないとビールは飲めませ(笑)。ああ、早くビールが欲しい。ここで少々焦り気味になってくるのはきつと自分だけでは無いはず(笑)。さあ待ちに待った瞬間だ、今夜の野宿地にビールを捧げ「乾杯!」寺崎組の宴会はそれぞれ各々が作つたつまみや料理やらがぐるぐる回ってくるのであります。やっぱしみなさん、野宿クッキングはなれていらっしやる。出来合いではなくちゃんとしてます。出来合いを回した私など組長先生に「このおでんしょっぱい」と一喝されてしまうのであります(笑)。私などバイクツーリングというよりか宴会目的で行つたようなものでございませ(笑)。



組会は想像通り、いい歳召された方々がテント張って、焚火の前で酒呑んで、しまいにや歌なんか歌っちゃったり(歌わされたり、リンドリ)ンダ(笑)。みなさんサイコーです!。そして、気持ち良く酔っ払って空を見上げれば満天の星空が降ってきそうでした。さて、そんな朝飯を食らい2日目、組長先生に必死に付いて回す事、数時間。あつという間にお屋になりました。林道脇の広い場所で昼飯をみんなで食べます。今回の寺崎組組会

HAMAMATSU
Two and Four
浜松市東区下田

もとりあえずこれで順次解散となります。私は恵那インターで組長先生や組員のみなさんと別れて帰途につきました。今回参加してみても自分の中の何かがちよこつと変わった気がする37歳の秋でございます。最高の経験をさせてくれた組長先生と組員のみなさん、ありがとうございました。蹴りセローは単発参加では無く、末永くごやっかひになりたいたいと思つてます(笑)。

組会初参加です!!。憧れの寺崎組長にお会いでき感無量でした!。皆さん各種多様の野宿装備は見てるだけで興味深いです。特にノムラさんの全装備をばらけてみた衝動に駆られました(笑)。(蹴りセロー河合)

●アウトライダーミーティングに誘われたのですが...、どうも、あの雰囲気には馴染めなくて...。(赤貧)

●焚き火にはココロをほぐす力があります(笑)。(村松岡)

●恵那はさぶかつたけど、やっぱえな。2日目の地下さん御用達の宿もよかつた。(ツガ金井)

●もつとスーッと風みたい走りたいなあ、寺崎さんの走る林道は気持ちいいんだらうなあ。(りょうふう)

●横浜から恵那だと、中央高速の方が近いのですが、自宅から東名の入り口が近いもので名古屋経由にした結果、十五分の遅刻。ご迷惑おかけしました。(三浦2号)

●迷子になったのを見つけていたってありがたいございませ(笑)。

●次からは見間違えないようについてきます。(のむら)

●来る途中、寒い、寒い。(ずく)

●凍結、凍結。(杖突峠)。雪が。(権兵衛トンネル出口)。(トホホ、今回は年寄りにはこたえる往路だった。(ゴ三浦))

●組長より先にたばこを吸ってしまつた。(涙)わしも歳を取つたのだなと思つたが、みんなの頭を見れば白いか薄いかのどっちかでは無いから、オッサンいやジヤサンばかりなり。(牧童)

前日の高遠での積雪、集合日の権兵衛トンネル出口の雪で、かなりスリルのあるツーリングでした。(地下鉄)

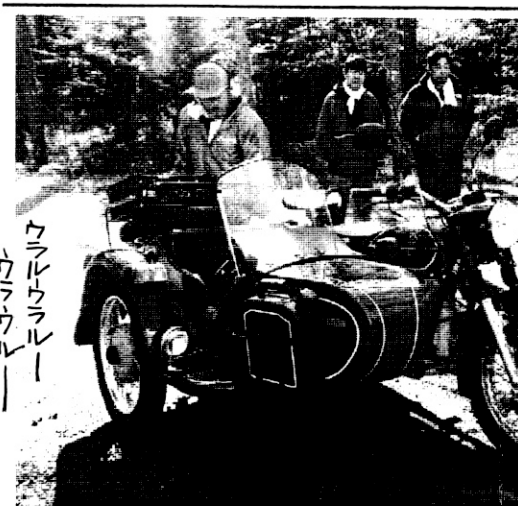
もとりあえずこれで順次解散となります。私は恵那インターで組長先生や組員のみなさんと別れて帰途につきました。今回参加してみても自分の中の何かがちよこつと変わった気がする37歳の秋でございます。最高の経験をさせてくれた組長先生と組員のみなさん、ありがとうございました。蹴りセローは単発参加では無く、末永くごやっかひになりたいたいと思つてます(笑)。

今回の組会、ちよつとした遠距離を兼ねて、そのTLRで参加することにした。前の週末にTLRの荷積みを検討した結果、リアフェンダーにはシユラフ2個とドカシのみを括り付け、テントはフロントカウル下に、残りのモノは全てザックで背負うことにした。なるべく荷物を減らしたつもりだが、時期が冬だけにストープは大ブスを持ち、防寒具などもあるもので、結構な量となつてしまふ。いつもの45Lザックでは到底入りきらず、仕方なく72Lのザックにしてみました。当日朝九時前、大宮の自宅を出発。しようとしたが、スタンドが途中で引つ掛かって上がりきらない。よく見ると、スタンドの根元のシャフト部分に曲がった釘が引っ掛かっているではないか。プライヤで引き抜いてスタンドを上がらうようにした。が、スタンドを立てた時の傾きがさうに大きくなり、キャブがオーパーフローを起すではないか。とは言え、じっくり直している時間はないので、止める時は壁か何かを立て掛けておいて出陣した。それにしてもアイドリングが高いな。

今年度の組会、ちよつとした遠距離を兼ねて、そのTLRで参加することにした。前の週末にTLRの荷積みを検討した結果、リアフェンダーにはシユラフ2個とドカシのみを括り付け、テントはフロントカウル下に、残りのモノは全てザックで背負うことにした。なるべく荷物を減らしたつもりだが、時期が冬だけにストープは大ブスを持ち、防寒具などもあるもので、結構な量となつてしまふ。いつもの45Lザックでは到底入りきらず、仕方なく72Lのザックにしてみました。当日朝九時前、大宮の自宅を出発。しようとしたが、スタンドが途中で引つ掛かって上がりきらない。よく見ると、スタンドの根元のシャフト部分に曲がった釘が引っ掛かっているではないか。プライヤで引き抜いてスタンドを上がらうようにした。が、スタンドを立てた時の傾きがさうに大きくなり、キャブがオーパーフローを起すではないか。とは言え、じっくり直している時間はないので、止める時は壁か何かを立て掛けておいて出陣した。それにしてもアイドリングが高いな。

去年の秋、組長ビデオにも登場したXT400を部品取り車共々、大町に住むひらりん氏の新居落成祝い差し上げて、入れ替わりに組長宅に埋もれていた元タカシン氏所有のTLR200が我が家へやってきた。TLRはエンジンが問題ないのだが、タカシン氏の山遊び用だったため、保安部品は全て取り外されておりました。長期放置バイクにありがちのフロントフォークのオイルからオイル漏れを起こしていた。また、スタンドを立てても、やけに傾いているのも気がかりだ。あれから一年、暇をみつければちよつとと保安部品を取り付けたりして、割れたフェンダーをフランケンシユタインの様にステンワイヤで縫い合わせたり、フロントフォークを組長にやってもらったり、灯火類の点検不具合を酔金氏にみてもらったりして、何とか走れる様になったので、今年の10月に登録をしたのである。

どーにもこーにもケツが痛かつた野宿宴会
第125回組会報告
平成20年12月20日、本日は恒例の寺崎組忘年会の宴の日である。ここで、冒頭にもかかわらず、唐突に話は変わる。
去年の秋、組長ビデオにも登場したXT400を部品取り車共々、大町に住むひらりん氏の新居落成祝い差し上げて、入れ替わりに組長宅に埋もれていた元タカシン氏所有のTLR200が我が家へやってきた。TLRはエンジンが問題ないのだが、タカシン氏の山遊び用だったため、保安部品は全て取り外されておりました。長期放置バイクにありがちのフロントフォークのオイルからオイル漏れを起こしていた。また、スタンドを立てても、やけに傾いているのも気がかりだ。あれから一年、暇をみつければちよつとと保安部品を取り付けたりして、割れたフェンダーをフランケンシユタインの様にステンワイヤで縫い合わせたり、フロントフォークを組長にやってもらったり、灯火類の点検不具合を酔金氏にみてもらったりして、何とか走れる様になったので、今年の10月に登録をしたのである。



季節はずれの好天で、冬支度では暑いくらいの気温の中、不安を抱えたボルトLRは西に進み、西所沢駅の踏切を過ぎ多摩湖へ左折する高橋交差点で信号待ち。青になつて、さ



から工具を取り出して、元の状態へ戻し、あらためてキック大会後、出発。何かもうエンジンを止めたくな

その後も、一度エンジンを止めるべく、なかなかかからないのは変わりなく、それ以外は、まあ、順調と言

さて、この辺からが本場の組会報告である。既に到着していた面々は

が、その後、どの様な事が繰り広げられたかは定かではない。

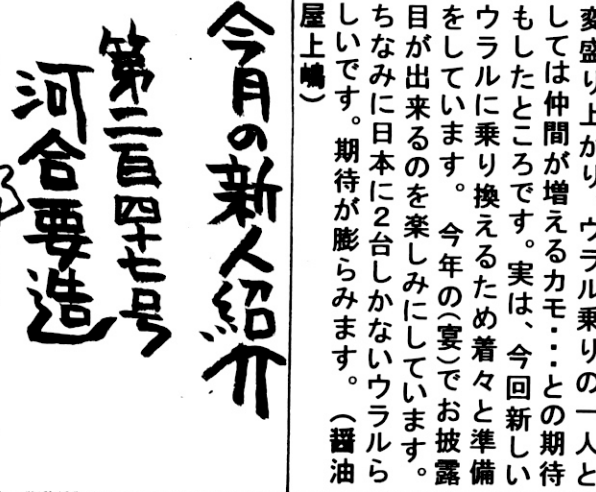
明けて21日、連泊組である組長、地下鉄、管理人、悪魔、怪人そして

●痛い、痛い。(ケツがずすと)。かかんない、かかんない。(偉まるとエンジンが)。壊れる、壊れる

●今年5月に初めて組会に参加し今回で2回目の組会参加となりまし

●ムハハハ。ぐわハハハハ。発煙筒、発煙筒、発煙筒。さもない

●今月の新人紹介 第二回四七号 河合要造



●小武川は遠い、けど、日本のへそです。元氣なオールドメンパー？